

平成 27 年度
行政評価結果

【第 3 卷 事前評価】

評価からはじめるまちづくり

平成 28 年 3 月

盛岡市

事務事業事前評価

来年度以降、新しく実施及び拡充を予定している事業について、事前評価を実施しました。

この評価は、新規・拡充事業について目的妥当性や有効性などの観点から事業内容を評価して事業の必要度を判断することで、厳しい財政状況の中で効率的な市政運営を行うために実施するものです。

本年度の評価は、総合計画実施計画の計画期間である平成28年度に実施を予定している129事業について実施しました。

評価の結果、80事業について実施に向けて予算化又は取組の推進を図ることとし、49事業について現時点での実施を見送ることとしました。

評価結果の一覧表は、次ページ以降のとおりです。

事務事業事前評価実施数		129
結果	実施する事業数（一部実施を含む）	80
	実施を見送る事業数	49

事務事業事前評価一覧

1 まちづくりの取組

番号	施策名	事務事業名	事業概要	新市 建設 計画	戦略 P	事業年度	H28当初予算額(案) (事業費ベース) (単位 千円)	事業実施 の可否	備考
1	1 地域福祉 の推進	高校生が考える地域福祉課題解 決プログラム構築事業	地域活動への若者の参加が求められる中で、高校生等が自分の 住む地域の課題の発見や解決策の提案など、地域との具体的 な関わりを持つことで、地域全体として福祉意識を高めなが ら、愛郷心の醸成を図る。			28 ~ *	—	実 施	先進事例の調査
2	1 地域福祉 の推進	市民生活基礎調査事業	人口減少対策や少子高齢化対策の基礎資料とするため、保 健、医療、福祉、所得等の市民生活に関する基礎的事項につい て、国民生活基礎調査の実施に併せて、盛岡市版の調査を実施 する。			28	—	見 送 り	
3	1 地域福祉 の推進	地域支え合い拠点づくりモデル 事業	人口減少が著しい中山間地域など、モデル地区を設定した上 で、高齢者、障がい者、子育て家庭など幅広い視点から、見守 りや挨拶だけではなく、買い物、通院など日常生活における地 域の支え合い活動の拠点づくりに係る調査研究を行う。			28 ~ *	—	見 送 り	
4	1 地域福祉 の推進	地域福祉コーディネーター (CSW) ネットワーク構築事業 【拡充】	個別分野ごとに設置されている相談・支援機関の連携の強化 するためのネットワークの構築などにより、各分野が有機的に 結びつくよう、分野横断的なケアマネジントの充実・強化を図 る。(民間助成金から社会福祉基金に財源を振替)			28 ~ *	286	実 施	
5	1 地域福祉 の推進	盛岡市社会福祉協議会運営費補 助事業(地域福祉コーディネ ーター設置補助事業)【拡充】	複合的な課題を抱える世帯に対するアウトリーチ型の支援を 行うほか、個別課題や地域ニーズを把握し、地域・関係者など と連携・調整しながら課題解決に導く中で、地域での支え合い の体制づくりの構築を推進する目的で盛岡市社会福祉協議会が 設置する地域福祉コーディネーターの増員に係る補助を行う。			28 ~ *	—	見 送 り	
6	2 子ども・ 子育て、若 者への支援	子ども・若者育成支援事業 (支援拠点の構築)	社会生活に困難を有する子ども・若者に対して、行政と民間 が連携し、相談窓口の一元化や民間支援団体等とのネットワー ク強化などにより自立を目指した支援を行う。			28 ~ *	—	見 送 り	
7	2 子ども・ 子育て、若 者への支援	小学生医療費給付事業【拡充】	子育て世代の経済的負担軽減のため、小学生の医療費給付に ついて、これまでの入院に加え通院まで対象を拡大する。		○	28 ~ *	161,567	実 施	
8	2 子ども・ 子育て、若 者への支援	地域における子育てサロン支 援事業【拡充】	主任児童委員を中心とした児童委員による乳児を持つ世帯へ の戸別訪問を通じて、新たに情報提供システムを付加し、特 にも子育て世帯と地域とのつながりを醸成することにより地域に おける子育てサロンの活性化を促すほか、子育てサロンの取組 を広く周知する機会を設けることで、地域福祉の推進を図る。			28	—	見 送 り	
9	2 子ども・ 子育て、若 者への支援	子育て支援員研修事業	地域で保育や子育て支援等の仕事に関心を持ち、子育て分野 の各事業等に従事することを希望する者に対し、必要な知識や 技能等を修得するための研修を実施する。		○	28 ~ *	600	実 施	

番号	施策名	事務事業名	事業概要	新市 建設 計画	戦略 P	事業年度	H28当初予算額(案) (事業費ベース) (単位 千円)	事業実施 の可否	備 考
10	2子ども・子育て、若者への支援	家庭的保育事業等施設改修助成事業	待機児童の解消を図るため、空き家物件等を活用して家庭的保育事業等を実施する際の施設改修に対して補助金を支出する。			28 ~ 29	—	見送り	
11	2子ども・子育て、若者への支援	少子化対策推進事業（第3子以降の保育所・保育園保育料無償化）	満18歳未満の児童を3人以上養育している世帯で、第3子以降の児童が認可保育園に入所している場合、対象者の所得制限を見直すことにより保育所保育料を無償化する。			28 ~ *	—	見送り	
12	2子ども・子育て、若者への支援	子どもの生活実態調査事業	深刻化する子どもの貧困について、市内の実態調査を実施するもの。調査結果及び分析結果を基に、効果的な事業を検討するなど支援体制の整備計画を策定する。			28	1,000	実 施	
13	2子ども・子育て、若者への支援	子ども未来基金造成事業	市全体で子育てを応援するために基金を創設し、子どもの健やかな成長に資する取組を支援する。		○	28 ~ *	100,000	実 施	
14	2子ども・子育て、若者への支援	私立児童福祉施設整備助成事業（（社福）宇宙心会創設保育所）	社会福祉法人宇宙心会の保育所建設（定員60人）に対し、補助金を支出する。		○	28	114,143	実 施	
15	2子ども・子育て、若者への支援	保育施設における健診円滑化事業【拡充】	保育施設に入所する児童の健診が円滑に行われることを目的とした器具の貸出し及び嘱託医契約費用の補助対象施設として、幼保連携型認定こども園の1号子どもを加える。			28 ~ *	1,007	実 施	
16	2子ども・子育て、若者への支援	保育士確保推進事業	保育士確保の方策として、①保育士資格を取得するために要した受講料等を国の補助メニューにより補助、②市が指定する保育士研修に係る受講経費の一部の補助を行う。			28 ~ *	253	一部実施	①のみ
17	2子ども・子育て、若者への支援	児童館建設整備事業	平成30年度新規開設に向け、用地取得、設計や建設等を行う。			28 ~ *	—	見送り	
18	2子ども・子育て、若者への支援	地域児童クラブ等運営事業【拡充】	共働き世帯の増加に伴い、新たに地域児童クラブを開設する3団体に対し、委託費を支出する。		○	28 ~ *	275,224	実 施	

番号	施策名	事務事業名	事業概要	新市建設計画	戦略P	事業年度	H28当初予算額(案) (事業費ベース) (単位 千円)	事業実施の可否	備考
19	2子ども・子育て、若者への支援	認定こども園施設環境整備事業【拡充】	学校法人内丸学園の幼保連携型認定こども園が実施する大規模修繕工事（調理室修繕，保育室修繕）に対し，補助金を支出する。			28	11,169	実施	
20	2子ども・子育て、若者への支援	児童館整備事業（津志田児童センター増築工事）	利用児童数が著しく増加している津志田児童センターの利用環境を改善するため，敷地内において既存施設の増築を行う。			28	11,500	実施	
21	2子ども・子育て、若者への支援	子育て世代包括支援センター事業	保健師等の専門職が妊産婦の状況を継続的に把握し，必要に応じて関係機関と協力して支援プランを策定することによる，①産前・産後サポート及び産後ケアの実施，②妊娠・出産・子育て期における総合的な相談支援体制の構築を目的とした子育て世代包括支援センターを設置する。		○	28 ~ *	10,289	一部実施	②のみ ①は平成29年度以降段階的に拡充
22	2子ども・子育て、若者への支援	乳児家庭全戸訪問事業【拡充】	生後4か月までの乳児のいる全ての家庭を訪問し，子育て支援に関する情報提供及び養育環境等の把握を行い，当該家庭の孤立化を防ぐため，在宅訪問員を拡充する。		○	28 ~ *	4,959	実施	
23	2子ども・子育て、若者への支援	慢性疾病児童等地域支援協議会運営事業	小児慢性特定疾病児童等の自立支援事業の推進に向けて，医療機関，教育機関，就労支援機関，患者・家族会等で構成する地域支援協議会を設置する。			28 ~ *	—	実施	ゼロ予算
24	2子ども・子育て、若者への支援	小児慢性特定疾病指定医育成事業	小児慢性特定疾病医療費助成事業の医師意見書を作成する指定医のうち，所定の研修を受ける必要がある者に対し研修を行い，指定医を育成する。			28 ~ *	96	実施	
25	2子ども・子育て、若者への支援	小児慢性特定疾病児童等自立支援事業【拡充】	小児慢性特定疾病児童等の自立促進に向けて，①自立支援員の追加設置，②療育生活支援事業（レスパイト事業）を実施する。			28 ~ *	2,086	一部実施	②のみ
26	3高齢者福祉の充実	地域包括ケアシステム推進事業（在宅医療介護連携コーディネート事業）	地域包括ケアシステムを構築に向けた取組として全ての市町村が実施することとされている「在宅医療・介護の連携」を促進するため，在宅医療介護連携コーディネート事業を行う。			28 ~ *	21,000	実施	
27	3高齢者福祉の充実	成年後見センター設置事業【拡充】	成年後見に関する相談から利用までの一貫した支援を行うため，成年後見センターを設置し，以下の事業を行う。 ①成年後見に係る相談・申立手続支援 ②成年後見人受任者調整・支援 ③成年後見制度の普及・啓発			28 ~ *	—	見送り	

番号	施策名	事務事業名	事業概要	新市 建設 計画	戦略 P	事業年度	H28当初予算額(案) (事業費ベース) (単位 千円)	事業実施 の可否	備考
28	3 高齢者福祉の充実	地域支援事業（家族介護者リフレッシュ事業）【拡充】	家庭において寝たきりの高齢者や身体に重度の障害を持つ者の介護に当たっている者に対して、日々の介護から一時的に開放するとともに、在宅福祉サービスや介護技術の知識を伝え、介護者同士で交流する機会の事業回数を拡充し、心身の元気回復を図る。			28 ~ *	—	見送り	
29	4 健康づくり・医療の充実	胃がん個別検診胃内視鏡検診事業【拡充】	胃がん個別検診に、従来から実施の胃X線検診（バリウム検診）と並行して胃内視鏡検診を導入し、選択制とする。			28 ~ *	90,743	実施	
30	4 健康づくり・医療の充実	幼児・小学生インフルエンザ予防接種補助金【拡充】	インフルエンザ予防接種補助（1回当たり1,000円（1年度2回まで））の補助対象について、現行の0歳から未就学児までを、0歳から小学6年生までに拡大する。		○	28 ~ *	31,814	実施	
31	5 障がい者福祉の充実	福祉タクシー助成事業（ガソリン助成券選択制）【拡充】	現行のタクシー助成券に加え、ガソリン助成券の選択肢を提供し、重度障がい者の社会参加の促進を図る。			28 ~ *	37,216	実施	
32	5 障がい者福祉の充実	盛岡市立地域福祉センター冷房工事業	センター利用者の身体的、精神的負担軽減のため、冷房設備を設置するための基本設計を実施する。			28	1,200	実施	
33	5 障がい者福祉の充実	基幹相談支援センターの整備	障がい者を対象とした相談支援の中核的役割を担う機関を設置し、地域の実情に応じ適切かつ効果的な相談支援事業を実施する。			28 ~ *	—	見送り	
34	6 生活困窮者への支援	医療費給付事業の現物給付方式に係る経費【拡充】	未就学児等について医療費給付方法を現物給付方式へ変更することにより生じる国民健康保険国庫負担金減額分の繰出を行う。		○	28 ~ *	8,500	実施	
35	6 生活困窮者への支援	生活保護受給者等就労支援事業【拡充】	直ちに一般就労への移行が困難な生活困窮者を対象に加え、生活習慣形成、社会的能力習得、就労体験や一般雇用に向けた知識習得等、一般就労に従事する準備として基礎能力の形成を支援する。			28 ~ *	25,606	実施	
36	6 生活困窮者への支援	家計相談支援事業	失業や債務問題等を抱える生活困窮者に対して、家計収支等に関する課題の評価・分析と相談者の状況に応じた支援計画の作成等を行う。			28 ~ *	—	見送り	

番号	施策名	事務事業名	事業概要	新市 建設 計画	戦略 P	事業年度	H28当初予算額(案) (事業費ベース) (単位 千円)	事業実施 の可否	備 考
37	6 生活困窮者への支援	学習支援事業【拡充】	被保護世帯及び生活困窮世帯の中学生・高校生及びその保護者に対する相談支援及び学習の場の提供を拡充し、子どもの健全育成と貧困の連鎖防止を図る。			28 ~ *	11,230	実 施	
38	7 人権尊重・男女共同参画の推進	配偶者暴力相談支援センター広域連携事業【拡充】	配偶者暴力相談支援センターの相談員を1人増員し、盛岡広域圏で出張相談、緊急保護、出前講座等を実施する。			28 ~ *	—	見 送 り	
39	8 安全・安心な暮らしの確保	避難所標示板整備事業	現在237箇所ある指定緊急避難場所や指定避難所に、災害発生時の市民誘導のための避難所標示板を計画的に設置する。			28 ~ 37	—	見 送 り	
40	8 安全・安心な暮らしの確保	防災ラジオ普及事業	災害緊急情報を受信し自動起動する機能を備えた「防災ラジオ」を、①町内会長、民生委員等に配布（貸与）するとともに、②市民の購入費に対する助成を行う。			28 ~ *	3,000	一部実施	①のみ
41	8 安全・安心な暮らしの確保	防災行政無線（移動系）再配備事業	災害対策本部と災害現場、避難所等との連絡手段を確保するために整備していた防災行政無線（移動系）の代替えとして、運送事業者等が利用し普及している「MCA無線」を導入する。			28 ~ *	2,086	実 施	
42	8 安全・安心な暮らしの確保	防災行政無線（玉山区）整備事業【拡充】	玉山区の防災行政無線を更新し、併せてデジタル化することにより、本庁舎と玉山区の通信、自動起動、自動放送等を可能にする。			28 ~ *	4,021	実 施	
43	8 安全・安心な暮らしの確保	羽場・湯沢地区水路改修事業	大雨時にたびたび浸水被害をもたらしている羽場・湯沢地区の水路を改修し、新たに排水ルートを設置することにより、浸水被害の解消を図る。			28 ~ 29	14,031	実 施	
44	9 地域コミュニティの維持・活性化	I T活用推進事業	市民等が、来庁時に行政情報や観光情報が入手できるほか、災害時の代替通信手段として有効なWi-fiスポットを公共施設に整備する。			28 ~ *	—	見 送 り	
45	9 地域コミュニティの維持・活性化	リース契約による街路灯LED化促進事業【拡充】	町内会等が維持管理している街路灯のLED化を更に促進するため、市が主導してリース契約方式による街路灯の一斉LED化を図り、電気料補助金の削減を図る。			28 ~ *	48,000	実 施	

番号	施策名	事務事業名	事業概要	新市 建設 計画	戦略 P	事業年度	H28当初予算額(案) (事業費ベース) (単位 千円)	事業実施 の可否	備 考
46	9 地域コミュニティの維持・活性化	盛岡市町内会・自治会協働推進計画（協働推進奨励金）	町内会・自治会が持続的な活動展開を行っていくための市の支援策のひとつとして、謝礼金等の手続を簡素化するとともに、用途の自由度を高める制度設計にすることにより、町内会・自治会の役員の事務負担軽減を図る。			28 ~ *	78,786	実 施	
47	9 地域コミュニティの維持・活性化	公衆街路灯電気料補助事業【拡充】	町内会等の維持・管理する街路灯を対象とした公衆街路灯の電気料補助について、玉山区の町内会等が維持・管理する街路灯についても対象に加える。			28 ~ 29	84,600	実 施	
48	9 地域コミュニティの維持・活性化	第2次地域協働推進計画に基づくコミュニティの支援策【拡充】	第2次地域協働推進計画を着実に推進し、地域づくり補助金の交付など地域協働による取組を推進する。（市民協働推進基金から一般財源に財源を振替）			28 ~ *	12,600	実 施	
49	9 地域コミュニティの維持・活性化	市民協働推進基金を活用したNPO支援事業【拡充】	市民協働による取組を推進するため、市民協働推進基金を財源として行っている市民協働推進事業補助金の内容を拡充し、既存の事業に加えて、各課の企画提案事業に補助金を交付する新たな取組を行う。			28 ~ *	2,000	実 施	
50	9 地域コミュニティの維持・活性化	盛岡市町内会・自治会協働推進計画（地域担当職員）	地区ごとに（仮称）地域担当職員を配置し、住民に身近な市の窓口の一つとして機能させ、地区の迅速な状況把握、地域活動における支援体制の充実を図る。			28 ~ *	—	実 施	ゼロ予算
51	9 地域コミュニティの維持・活性化	盛岡市町内会・自治会協働推進計画（市民協働推進センター）【拡充】	市民協働の取り組みを市民等が身近なものとして意識し、気軽に情報収集や相談等を行うことができるよう上田・河南公民館にモデル設置している「市民協働推進センター」について、①中央・西部・都南・渋民の各公民館に設置を拡充するとともに、②スタッフを増員する。			28 ~ *	4,867	一部実施	①のみ
52	10 生活環境の保全	旧清掃工場施設解体事業	平成10年3月に廃止した旧三ツ割清掃工場及び旧門清掃工場の解体に向け、①解体にかかる費用の算出根拠となるダイオキシン類等の環境測定、②建物の耐震診断等を実施する。			28 ~ 31	15,000	一部実施	①のみ
53	10 生活環境の保全	（仮称）動物愛護センター建設事業	市民のニーズと改正動物の愛護及び管理に関する法律に適合した、市の動物愛護管理行政を推進するために、その拠点となる施設を整備する。			28 ~ *	—	見 送 り	
54	11 歴史・文化の継承	盛岡市歴史的風致維持向上計画策定事業	歴史的風致維持向上計画を策定し、国からの認定を受けることにより、国（国土交通省）の予算上・法律上の支援措置等により、中心市街地に所在する歴史的資源の保存・活用を推進する。			28 ~ 29	—	一部実施	調査研究

番号	施策名	事務事業名	事業概要	新市 建設 計画	戦略 P	事業年度	H28当初予算額(案) (事業費ベース) (単位 千円)	事業実施 の可否	備考
55	11歴史・文化の継承	文化財庭園保存活用事業	文化財的価値の高い庭園を適切に保存管理し、活用促進するため、庭園の基礎調査、保存管理計画の策定、効果的な活用と情報発信等を行う。			28 ~ 30	—	実施	調査研究
56	11歴史・文化の継承	玉山歴史民俗資料館・石川啄木記念館整備事業	玉山区内の博物館施設として、観光等の情報発信等を行うため、玉山歴史民俗資料館と石川啄木記念館の複合施設を整備する。	○		28 ~ 32	173	一部実施	調査研究
57	12芸術文化の振興	芸術文化活動振興事業 (絵画修復)	旧橋本美術館より寄贈を受けた絵画等の修復を計画的に実施し、芸術文化活動の充実を図る。			28 ~ 30	—	見送り	
58	12芸術文化の振興	芸術文化活動振興事業 (盛岡文士劇 東京公演)	盛岡の芸術文化や魅力発信のため、盛岡文士劇公演を東京にて開催する。			28	3,500	実施	
59	13スポーツの推進	盛岡南公園野球場整備事業	老朽化した市営野球場の建て替え施設として盛岡南公園内に硬式野球が可能な野球場ほか屋内練習場、駐車場を整備する。			28 ~ 34	—	見送り	
60	13スポーツの推進	都南東部地区スポーツ施設整備事業	都南東部地区に、地域拠点型施設となるスポーツ・レクリエーション施設を整備する。			28 ~ 32	—	一部実施	調査研究
61	13スポーツの推進	盛岡広域連携スポーツツーリズム推進事業【拡充】	新たに協議会を設立し、2020東京オリンピックや2019ラグビーワールドカップの事前合宿誘致を通じた、広域的なスポーツツーリズムの推進に取り組む体制づくりを目指す。		○	28	1,476	実施	
62	15良好な景観の形成	保存建造物管理運営事業【拡充】	地域の活性化や観光客等の集客につなげるため、現在管理している保存建造物等に加え、紺屋町番屋の管理業務を実施する。			28 ~ *	—	見送り	
63	16計画的な土地利用の推進	立地適正化計画策定事務	人口減少・少子高齢化社会に対応した多極ネットワーク型コンパクトシティの形成を図るため、都市再生特別措置法に基づき、立地適正化計画を策定する。			28 ~ 30	—	一部実施	調査研究

番号	施策名	事務事業名	事業概要	新市 建設 計画	戦略 P	事業年度	H28当初予算額(案) (事業費ベース) (単位 千円)	事業実施 の可否	備考
64	17子どもの 教育の充実	学校施設防災対策事業	屋内運動場等の吊天井，照明器具及びバスケットゴール等の非構造部材の落下防止対策を行う。			28 ~ 32	6,600	一部実施	工事設計のみ
65	17子どもの 教育の充実	(仮称)盛岡学校給食センター 建設事業	老朽化した都南学校給食センターの代替施設として，(仮称)盛岡学校給食センターを建設する。			28 ~ 33	8,800	実施	
66	17子どもの 教育の充実	学校文化活動振興事業	文化活動の振興を図るために，市内の小・中学校のクラブ活動や部活等で合唱や吹奏楽などの全国規模の大会に出場する学校に対し，補助を行う。			28 ~ *	300	実施	
67	17子どもの 教育の充実	復興教育支援事業【拡充】	市内児童生徒が，被災地との交流や被災地の状況を見聞し，学習指導要領の理念である「生きる力」を育成する。(盛岡市東日本大震災復興推進基金から一般財源に財源を振替)			28 ~ *	—	見送り	
68	18生涯学習 の推進	市立図書館改築事業	老朽化が著しい昭和46年開館の市立図書館の改築を行う。			28 ~ 32	—	見送り	
69	18生涯学習 の推進	図書ネットワーク事業	4地区活動センター図書室(青山・仙北・松園・太田)と，4公民館図書室(中央・西部・飯岡・乙部)とを図書館システムに接続して，サービスの拡大を図る。			28 ~ *	—	見送り	
70	18生涯学習 の推進	子ども科学館常設展示更新事業	子ども科学館において新規の展示物の導入及び古くなった展示物の撤去を行い，子どもの自然科学に対する知的好奇心の喚起及び自己学習意欲の向上を図る。			28 ~ 29	—	見送り	
71	18生涯学習 の推進	子ども科学館天文台設置事業	子ども科学館に望遠鏡を設置し，見て学ぶことができる天文台施設を整備する。			28 ~ 29	—	見送り	
72	18生涯学習 の推進	放課後子ども教室推進事業【拡充】	放課後の子どもに，地域のボランティアの協力により安全な居場所での体験活動・学習の場を提供する。(国庫委託(10/10補助)から1/3補助への財源の振替)			28 ~ *	1,226	実施	

番号	施策名	事務事業名	事業概要	新市 建設 計画	戦略 P	事業年度	H28当初予算額(案) (事業費ベース) (単位 千円)	事業実施 の可否	備考
73	18生涯学習 の推進	学校支援地域本部事業【拡充】	学校にコーディネーターを配置し、学校を支援するボランティアを組織して、学校を支援する。(国庫委託(10/10)から1/3補助への財源の振替)			28 ~ *	—	見送り	
74	18生涯学習 の推進	区界高原少年自然の家施設整備 事業	平成26年度に実施した耐震診断の結果等を踏まえ、学習棟を除去し規模の最適化を図り、プレイホールの耐震補強工事を実施する。			28	31,200	実 施	
75	20地球環境 の保全と自然との共生	自然環境調査事業	盛岡市自然環境及び歴史的環境保全条例に基づく自然環境及び歴史的環境保全計画を策定するにあたり、市全域の自然環境調査を実施し、保全すべき自然環境を把握するとともに、自然環境保全指針を策定して、計画に反映させる。			28 ~ 31	—	見送り	
76	20地球環境 の保全と自然との共生	地球温暖化対策実行計画推進事業(盛岡市住宅用太陽光発電システム等設置費補助)【拡充】	住宅用太陽光発電システム等設置費補助金対象機器に、ホームエネルギーマネジメントシステム(HEMS)を追加する。			28 ~ 32	14,800	実 施	
77	20地球環境 の保全と自然との共生	ごみ収集業務委託事業(玉山区) 【拡充】	玉山区において、ごみの祝日回収と、プラスチック製容器包装及び小型家電の分別収集を開始する。			28 ~ *	33,583	実 施	
78	21農林業の 振興	盛岡の食材プロモーション事業 【拡充】	農産物生産者と飲食業関係者の商談会を開催するとともに、国体等での盛岡の特産品の試食・PR販売やトップセールスを拡充展開する。		○	28 ~ *	3,688	実 施	
79	21農林業の 振興	県営かんがい排水事業(松川大 堰地区)	岩手県が実施する松川大堰の改修費用の一部を負担し、玉山区において重要な農業地域である松川大堰地区の水利条件を整備し、農業生産構造を確立させ、農業経営の安定向上を図る。	○		28 ~ 35	3,436	実 施	
80	21農林業の 振興	県営農地整備事業(通作条件整 備型)(東中野地区)	沈下等で機能低下した農道南中野線について、県営事業の導入により擁壁等の改修を実施する。			28 ~ 31	—	実 施	調査研究
81	21農林業の 振興	土地改良施設維持管理適正化事 業【拡充】	老朽化したかんがい施設(4地区)の改修を行うため、土地改良区が行う施設の整備補修及び設備改善について助成する。			28 ~ *	—	実 施	調査研究

番号	施策名	事務事業名	事業概要	新市 建設 計画	戦略 P	事業年度	H28当初予算額(案) (事業費ベース) (単位 千円)	事業実施 の可否	備考
82	21農林業の 振興	市産材利用住宅支援事業【拡 充】	地域材の利用促進を図るため、市域で産出された木材を使用した住宅建築に加え、内装等の木質化についても要件として拡充し、補助金を交付する。			28 ~ *	—	見送り	
83	22商業・ サービス業 の振興	商店街振興事業（地域ポイント 発行事業）	行政サービスにおいて地域カード「MORIO-J」のポイントを活用し、行政課題の解決及び地域への還元による地域活性化につなげる。			28 ~ *	425	実 施	
84	22商業・ サービス業 の振興	商店街振興事業（個店魅力アッ プ支援事業）	店主が講師となって、専門店ならではの専門知識や情報、コツを参加者に教える「もりゼミ」の実施など、個店の魅力を高める事業を実施する。			28 ~ *	—	見送り	
85	22商業・ サービス業 の振興	盛岡三大麺普及事業（めんサ ミット開催事業）	「めん都もりおか」の知名度向上と、三大麺関係業界の振興のため、全国のめんを一堂に会するイベントの実施を支援する。		○	28	500	実 施	
86	23工業の振 興	企業成長応援事業	製造業等の地場産業の活性化を図るため、今後成長が見込まれる分野を対象として、新商品開発や販路拡大に係る技術革新や人材育成、設備投資等に要する費用に対して助成を行う。			28 ~ *	—	見送り	
87	23工業の振 興	工場等新設拡充促進事業【拡 充】	産業の振興及び雇用の創出を図るため、企業が市の区域内において工場等の用に供する施設を新設又は拡充する場合に要した費用に対する助成を拡充する。			28 ~ *	—	見送り	
88	23工業の振 興	南部鉄器展示会事業	平成28年のいわて国体に全国から来盛する選手・関係者の方に対して、南部鉄器の魅力を伝えることと、市内在住の方に対して南部鉄器の歴史など理解を深めていただくことを目的として、国体開催期間中に南部鉄器の展示を行う。			28	—	見送り	
89	23工業の振 興	盛岡手づくり村振興事業（盛岡 広域圏地場産業活性化支援事 業）	盛岡広域8市町の地場産業を活性化させるため、広域圏内の事業者が連携した新商品開発等の取組を支援とともに、広域圏内でまとまった商品PRを展開するため、展示会等の開催やインターネットショップを活用した紹介宣伝、外国人観光客の需要を取り込むための整備を行う。			28 ~ *	—	見送り	
90	23工業の振 興	企業経営安定化支援補助事業	平成27年の国勢調査により、人口30万人以上となった場合事業所税の課税が行われ、このことにより市内の中小企業者の経営状況が悪化することが懸念されることから、経営の安定化を支援する補助制度を創設する。			28 ~ *	—	見送り	

番号	施策名	事務事業名	事業概要	新市 建設 計画	戦略 P	事業年度	H28当初予算額(案) (事業費ベース) (単位 千円)	事業実施 の可否	備 考
91	23工業の振興	新産業等用地整備基本設計業務委託	盛岡市内において、研究開発・ものづくり系企業を中心とした産業集積を図るため、新産業等用地の設計・整備を行う。			28 ~ *	—	一部実施	調査研究
92	23工業の振興	盛岡市工場等新設拡充促進事業 (企業立地促進事業) 【拡充】	工場等の新設のみを対象としている現状の制度を拡充し、工場の建替等も対象とするよう補助対象を拡大する。			28 ~ *	—	見送り	
93	23工業の振興	盛岡市クリエイティブ産業育成 支援事業補助金	デジタルコンテンツ産業を包含するクリエイティブ産業(建築設計、デザイン、音楽、ゲームを含むコンピュータ・ソフトウェア、映画、映像、写真、編集、出版などの創造活動分野)を対象とし、「新たな価値の創造」を行う事業者を支援する。			28 ~ *	1,000	実 施	
94	24観光の振興	東北六市連携ネットワーク事業 【拡充】	東北六魂祭に盛岡さんさ踊りを派遣するほか、東北県庁所在地6市及び各商工団体等のネットワークを活用し、東北6市連携観光物産フェア等に参加する。(東日本大震災復興推進基金から一般財源に財源を振替)		○	28 ~ *	3,659	実 施	
95	24観光の振興	道の駅設置事業	一般国道4号渋民バイパス沿い(啄木記念館東側)に道の駅を設置する。	○		28 ~ *	6,602	実 施	
96	24観光の振興	桜の里維持管理紹介並びに新周 遊観光コース紹介事業	桜の里整備後の①良好な維持管理を図るほか、②案内看板・パンフレット整備等の桜の里の紹介宣伝を行うなど、設置後の利用促進に向けた準備を進める。			28 ~ *	—	一部実施	①のみ
97	26都市基盤 施設の維持・強化	飲用井戸等整備補助事業	盛岡市・玉山村新市建設計画の「水道未普及地域解消事業(飲料水供給施設)」において、玉山区の9地区に飲料水供給施設を建設するハード事業について、飲用井戸の設置に対する補助金制度としてソフト事業に代替する。	○		28 ~ 36	30,000	実 施	
98	26都市基盤 施設の維持・強化	道路橋りょう維持管理事業【拡充】	市内の主要道路の路面下において、新たに非破壊検査(レーダー探査)を行い、道路の空洞箇所を把握し、併せて原因を調査する。			28 ~ *	584,020	実 施	
99	26都市基盤 施設の維持・強化	交通安全施設等整備事業(新庄 1号線)	本路線は、加賀野地区と桜山地区を結ぶ地域住民の生活道路であるが、一部に歩道がなく、歩行者の安全確保に課題があり、路面排水にも課題があることから、道路改良及び歩道新設を行う。			28 ~ 31	5,000	一部実施	用地測量のみ

番号	施策名	事務事業名	事業概要	新市 建設 計画	戦略 P	事業年度	H28当初予算額(案) (事業費ベース) (単位 千円)	事業実施 の可否	備考
100	26都市基盤 施設の維 持・強化	交通安全施設等整備事業（上鹿 妻6号線）	本路線は、市西部を通る路線として交通量が多く大型車の割合も他路線と比較して高く、広域的な路線として利用されているが、一部に歩道がなく、歩行者の安全確保に課題があることから、歩道新設を行う。			28 ~ 30	—	見送り	
101	26都市基盤 施設の維 持・強化	広域圏道路整備事業（下田生出 線（下田工区））	本路線は、盛岡工業団地と東北自動車道西根インターチェンジを国道4号及び国道282号線とともに連携する重要な路線であり、アクセス道路としての円滑な交通の確保と、沿線に立地している下田保育園、渋民小学校及び渋民中学校の通学路の安全確保を図るため、道路改良及び歩道整備を行う。	○		28 ~ 32	10,000	実施	
102	26都市基盤 施設の維 持・強化	広域圏道路整備事業（永井街道 線（永井小学校））	本路線は、永井小学校に接する主要な通学路となっており、市道岩手飯岡駅南公園線と交差する路線であるが、歩道がなく車道も狭あいであることから、道路改良及び歩道新設を行う。			28 ~ 32	5,000	一部実施	用地測量のみ
103	26都市基盤 施設の維 持・強化	動物公園再生活性化事業	盛岡市動物公園の新たな魅力づくりと全国への情報発信による集客力増強のために、民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用した施設の改修整備並びに運営管理等を行う。			28 ~ *	—	見送り	
104	26都市基盤 施設の維 持・強化	耐震対策緊急促進事業（改修） 【拡充】	不特定多数の者が利用する大規模建築物の耐震化を促進するため、平成27年度に終了する耐震診断補助に代わり、耐震改修補助事業を創設する。			28 ~ 30	—	見送り	
105	26都市基盤 施設の維 持・強化	優良建築物等整備事業（菜園一 丁目地区）	市街地の環境の整備改善、良好な市街地住宅の供給等に資するため、盛岡市優良再開発型優良建築物等整備事業補助金交付要領に基づき事業費の一部に対して補助を行う。			28 ~ 30	—	見送り	
106	26都市基盤 施設の維 持・強化	優良建築物等整備事業（中央通 三丁目地区）	市街地の環境の整備改善、良好な市街地住宅の供給等に資するため、盛岡市優良再開発型優良建築物等整備事業補助金交付要領に基づき事業費の一部に対して補助を行う。			28 ~ 31	13,000	実施	
107	26都市基盤 施設の維 持・強化	飲雑用水供給施設維持管理事業 【拡充】	供用開始から概ね20年が経過する江柄地区飲雑用水供給施設について、計画的に補修等を行い、安定給水に向けた維持管理を行う。			28 ~ 30	1,357	実施	
108	26都市基盤 施設の維 持・強化	渋民駅北地区整備事業	市道舟田一本木線のうちIGRいわて銀河鉄道線の西側約430メートルの区間は、住宅地内を通る路線となっているが、道路両側の側溝に蓋がない箇所があるなど危険な状態になっていることから、道路側溝改修工事を行う。	○		28 ~ 34	10,000	実施	

番号	施策名	事務事業名	事業概要	新市 建設 計画	戦略 P	事業年度	H28当初予算額(案) (事業費ベース) (単位 千円)	事業実施 の可否	備 考
109	26都市基盤 施設の維持・強化	好摩駅西地区整備事業	好摩駅の北側約300メートルにある第二鹿角踏切前から好摩駅市街地の北側を回り県道好摩停車場線につながる市道好摩北線の一部区間である本地区は、車道幅員が十分ではなく側溝との段差区間もあるなど危険な状態になっていることから、道路側溝改修工事を行う。	○		28 ~ 34	25,000	実 施	
110	26都市基盤 施設の維持・強化	浄化槽整備事業【拡充】	生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止し、生活環境の保全を図ることを目的とした浄化槽設置費の一部を助成する本事業において、汚水処理基本計画の策定に伴い、現行補助率（浄化槽設置費用の4割）を嵩上げする。	○		28 ~ *	30,934	実 施	
111	27交通環境 の構築	都市計画道路事業（盛岡駅南大通線（大沢川原Ⅱ工区））	本路線は、もりおか交通戦略において、歩いて楽しむ中心市街地を形成するための都心環状道路に位置付けていることから、現在整備中の大沢川原工区に引き続き本工区を整備することにより、都市計画道路のネットワークの形成を図る。	○		28 ~ 34	—	見 送 り	
112	27交通環境 の構築	前潟新駅整備事業	前潟新駅の整備により、前潟、長橋地区の公共交通利用促進を図る。			28 ~ 31	—	見 送 り	
113	27交通環境 の構築	岩手飯岡駅バス乗場整備事業	現在の都南バスターミナルを廃止するとともに、JR岩手飯岡駅にターミナル機能を移転整備する。また、当該駅へのターミナル機能に必要なバスの待機場所を確保する。			28 ~ 30	—	見 送 り	
114	27交通環境 の構築	自転車走行空間整備事業	自転車ネットワーク計画に位置付けられた路線について、道路空間再配分により自転車走行空間を生み出し自転車レーンの整備を図る。			28 ~ 30	—	見 送 り	
115	29都市間交 流の促進	盛岡市まち・ひと・しごと創生 総合戦略推進事業	盛岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進事業の進捗管理を行なうため、外部有識者等からなる会議の設置、KPIの検証に係る業務委託等を行う。			28 ~ *	1,287	実 施	
116	29都市間交 流の促進	盛岡広域U I Jターン促進事業	首都圏等からの盛岡広域圏へのU I Jターンを促進するため、相談窓口を開設するとともに、住宅情報・就職情報などをインターネット等で発信する。			28 ~ *	—	見 送 り	
117	29都市間交 流の促進	社会貢献型お試し居住事業	本市への定住・移住の意向がある者を対象に、シェアハウス形式の住居を無償で提供するもの。利用者は、滞在中の一定期間、復興支援活動などの社会貢献活動や個人事業主からの事業承継を前提としたインターンシップを行うことなどを条件とする。			28 ~ *	—	見 送 り	

注：【拡充】の表示がある事務事業の事業費については、既存の事業費分を含みます。

事務事業事前評価一覧

2 自治体経営の取組

番号	施策名	事務事業名	事業概要	新市 建設 計画	戦略 P	事業年度	H28当初予算額(案) (事業費ベース) (単位 千円)	事業実施 の可否	備考
1	2 経営資源 配分の最適 化	市有土地法面地質調査事業	川目地内の自治会公民館及び公園敷地内の市有土地法面の危険度を判定するため、地質調査を行う。			28	1,800	実 施	
2	2 経営資源 配分の最適 化	旧橋本美術館耐震診断事業	旧橋本美術館の利活用を検討するため、耐震診断を実施する。			28	—	見 送 り	
3	2 経営資源 配分の最適 化	市有建物（普通財産）解体事業	川目町地内の未利用になっている普通財産建物について、解体撤去する。			28	—	見 送 り	
4	2 経営資源 配分の最適 化	証明書等コンビニ交付サービス 事業（税証明書等）	平成28年1月から交付される個人番号カードを利用し、コンビニエンスストアに設置されているマルチコピー機による税証明書等の交付サービスを実施し、市民サービスの向上を図る。			28 ~ *	—	見 送 り	
5	2 経営資源 配分の最適 化	支所冷房設備設置事業	支所来庁者への快適な環境の提供と執務室の労働環境の向上を図るため、太田・繫支所に冷房設備を新設する。			28	—	見 送 り	
6	2 経営資源 配分の最適 化	証明書等コンビニ交付サービス 事業（住民票等）	平成28年1月から交付される個人番号カードを利用し、コンビニエンスストアに設置されているマルチコピー機による住民票の写し、印鑑登録証明書等の交付サービスを実施し、市民サービスの向上を図る。			28 ~ *	—	見 送 り	
7	2 経営資源 配分の最適 化	窓口サービス環境改善事業	来庁者への快適な環境の提供と執務室の労働環境の向上を図るため、玉山総合事務所に冷暖房設備を新設する。			28 ~ 29	3,466	実 施	
8	3 健全な財 政運営の実 現	都南分庁舎防犯対策事業（防犯 カメラの設置）	庁舎の安全な管理運営及び犯罪の予防を目的として、庁舎に出入りする者及び来庁者駐車場を監視する防犯カメラを都南分庁舎内外に設置する。			28 ~	1,500	実 施	
9	4 信頼され る市政の確 立	人事庶務システム整備事業（人 事評価システムの導入）【拡 充】	職員の勤務状況等を電子的に記録する「庶務管理システム」において、地方公務員法等の改正により導入される人事評価制度の機能を付加し、人事管理業務の効率化・迅速化を図る。			28 ~ *	390	実 施	

番号	施策名	事務事業名	事業概要	新市 建設 計画	戦略 P	事業年度	H28当初予算額(案) (事業費ベース) (単位 千円)	事業実施 の可否	備考
10	4 信頼される 市政の確立	被災地派遣職員のメンタルヘル ス対策事業【拡充】	被災地派遣職員に対するカウンセリング，派遣元所属長による派遣先市町村の訪問面談などのメンタルヘルス対策事業を市が独自に実施する。（地方公務員災害補償基金から一般財源等に財源を振替）			28 ~ *	987	実 施	
11	5 自律した 経営の推進	もりおか復興支援センター運営 事業【拡充】	東日本大震災で被災し盛岡市内に避難している者の自立を促すため，窓口相談・戸別訪問により相談の受付や情報提供を行うほか，避難生活での孤立化を防ぐためサロン活動等語りや交流の場を創出する。（緊急雇用創出事業から被災者支援総合交付金に財源を振替）			28 ~ *	52,983	実 施	
12	5 自律した 経営の推進	被災学生支援事業【拡充】	盛岡市復興支援学生寮の入居学生の生活相談や交流の場作りに関する支援を行う。（緊急雇用創出事業から被災者支援総合交付金に財源を振替）			28 ~ *	7,895	実 施	

注：【拡充】の表示がある事務事業の事業費については，既存の事業費分を含みます。